## 「どこっ茶バス」(東彼杵町デマンド交通)の 嬉野市乗入れに係る新・運賃設定の概要

令和7年7月

東彼杵町地域公共交通会議 運賃協議分科会

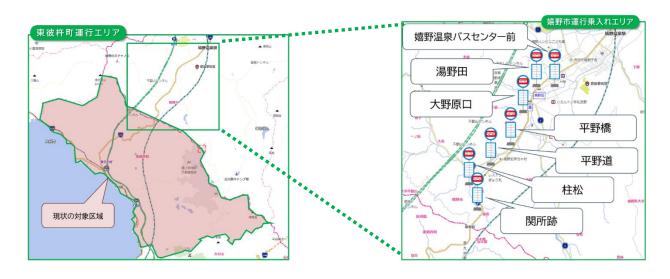
## 【趣旨】

JR九州バス㈱が武雄市~嬉野市~東彼杵町を運行している嬉野線について、令和7年9月末をもって嬉野温泉バスセンターから東彼杵町間が廃止となります。これに伴い、現在同バスを利用されている高齢者等の県を跨いだ移動手段確保の観点から、「どこっ茶バス」の嬉野市乗入れを検討しています。

この場合、回送運行の増加や運行効率の悪化等の影響が予測され、新たな運賃体系を導入するよう計画しています。

## 【嬉野市乗入れ時のルール】

嬉野市内の乗降場所は以下の図のとおり現行のJR九州バスの嬉野線の 停留所とします。ただし、嬉野温泉バスセンターについてはバスセンター 内に入らず市道沿いを停留所とします。また、<u>嬉野市内で乗降を完結する</u> 移動はできません。



## 【新たな運賃設定の概要】

乗降場所間の1回の運賃

	町内移動	嬉野市との往来
町 <b>内</b> 在住	<b>200円</b> (小中学生、障害者、 <u>75歳以上</u> は 半額減免)	<b>600円</b> (小中学生、障害者、 <u>75歳以上</u> は 半額減免)
町 <u>外</u> 在住	200円 (小中学生・障害者は半額減免)	600円 (小中学生・障害者は半額減免)

(参考)現行のJR九州バスの彼杵駅~嬉野温泉バスセンターの運賃:610円